

Mizuho Daily Market Report

2023/7/17

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	138.24	138.80	+0.75	▲3.41
EUR	1.1220	1.1228	+0.0002	+0.0261
AUD	0.6874	0.6838	▲0.0051	+0.0148
SGD	1.3197	1.3215	▲0.0006	▲0.0253
CNY	7.1367	7.1420	▲0.0073	▲0.0834
MYR	4.5283	4.5267	▲0.0555	▲0.1398
THB	34.60	34.63	+0.06	▲0.57
IDR	14959	14958	▲10	▲177
PHP	54.43	54.41	▲0.12	▲1.22
INR	82.11	82.17	+0.10	▲0.57

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.832%	+6.9 bp	▲22.9 bp
日本(10年)	0.481%	+0.6 bp	+5.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.481%	+3.1 bp	▲15.6 bp
オーストラリア(5年)	3.874%	▲5.9 bp	▲31.4 bp
シンガポール(5年)	3.046%	▲2.5 bp	▲16.5 bp
中国(5年)	2.432%	+0.3 bp	+1.5 bp
マレーシア(5年)	3.535%	▲2.7 bp	▲13.9 bp
タイ(5年)	2.333%	+1.9 bp	+1.9 bp
インドネシア(5年)	5.855%	▲0.9 bp	▲11.1 bp
フィリピン(5年)	6.169%	+8.2 bp	▲30.4 bp
インド(5年)	7.071%	+1.3 bp	▲6.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,509.03	+0.3%	+2.3%
N225(日本)	32,391.26	▲0.1%	+0.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,400.11	+0.2%	+3.9%
ASX(オーストラリア)	4,056.48	▲0.1%	+2.5%
FTSTI(シンガポール)	3,248.63	+0.3%	+3.5%
SSEC(中国)	3,237.70	+0.0%	+1.3%
KLSE(マレーシア)	1,412.09	+1.1%	+2.5%
SETI(タイ)	1,517.92	+1.6%	+1.8%
JKSE(インドネシア)	6,869.572	+0.9%	+2.3%
PSE(フィリピン)	6,624.79	+0.7%	+3.9%
SENSEX(インド)	66,060.90	+0.8%	+1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.79	+0.0%	+2.4%
金	1,955.21	▲0.3%	+1.6%
原油(WTI)	75.42	▲1.9%	+2.1%
銅	8,661.75	▲0.3%	+3.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	137.60	—	139.70
EUR/USD	1.1070	—	1.1270
AUD/USD	0.6780	—	0.6920
USD/SGD	1.3200	—	1.3330
USD/CNY	7.1400	—	7.1800
USD/MYR	4.5100	—	4.6000
USD/THB	34.50	—	34.90
USD/IDR	14950	—	15180
USD/PHP	54.20	—	55.00
USD/INR	81.95	—	82.55

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は138円近辺でオープン。日銀の政策修正観測報道もあり、オープン後から売りが優勢。五・十日のドル買い需要から、公示仲値決定のタイミングにかけて押し返す場面が見られたものの、仲値通過後は失速し、一時137円台前半まで下落。ただ200日移動平均線がサポートとなっており下げ止まるとじりじりと水準を戻し、137円台後半で海外時間に渡った。

アジア通貨はまちまち。シンガポールドルやフィリピンペソは対ドルで上昇した一方、タイバーツは下落。タイでは13日に首相指名選挙が行われたが首相就任に必要な過半数を獲得できず引き続き政治的不透明感が漂う中下落した。

海外市場のドル円はアジア時間の流れを引き継ぎ、円売りが優勢となる中138円台前半まで値を戻して米州時間入り。米州時間午前中は米6月ミシガン大学消費者マインド(速報値)と大学5-10年期待インフレ率(速報値)が共に予想を上回り、ドルの買戻しが強まり、139円台前半まで上昇幅を拡大させたが買戻しは長続きせず、その後138円台後半まで反落。米州時間午後にかけては積極的な取引が手控えられ中、小幅反発し、138円台後半でクローズ。

【金利】

米債市場は上昇して終了。米7月ミシガン大消費者信頼感指数にてヘッドラインが市場予想を大きく上回るなど利上げ継続を連想させる内容となりカーブはベアフラット化。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。先週発表された米CPIの結果、インフレ鈍化が確認された一方で、金曜日に発表された消費者マインド・期待インフレ率が市場予想を上回っており先週進展したドル売りの買戻しを予想。

【本日の予定】

(日本) 休場 海の日
(アジア) 2Q 中国 GDP
(アジア) 6月 NZ ハフォーマンス・サービス指数
(アジア) 6月 インドネシア 貿易収支
(アジア) 6月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出
(アジア) 6月 中国 固定資産投資 / 不動産投資 / 調査失業率
(アジア) 6月 中国 鉱工業生産 / 小売売上高
(アジア) G20財務相・中央銀行総裁会議(インド・ガンディナガル)
(アジア) 中国 MLF(1Y)
(欧州) 6月 伊 CPI
(欧州) 7月 英 ライトムーフ住宅価格
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 7月 ニューヨーク連銀製造業景気指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。